

平成23年度「暴力団等排除対策協議会」定例会

平成23年度「暴力団等排除対策協議会」定例会が、11月9日(木)午後3時から4時まで、本会2階研修室にて、開催されました。出席は、北海道警察本部刑事部組織犯罪対策局捜査第四課長の住吉克美様(協議会相談役)、(財)北海道暴力追放センター専務理事伏見隆様(協議会相談役)、北海道警察本部刑事部組織犯罪対策局捜査第四課暴力団排除担当統括官斉藤之則様、その他北海道行政書士会協議会メンバー、事務局が参加して行われました。

北海道行政書士会加藤会長、住吉克美相談役、伏見隆相談役からの挨拶のあと、斉藤之則担当統括官から「暴力団犯罪の現状と行政書士としての配慮点について」講演がなされました。

暴力団の全国・北海道の情勢及び最近の暴力団の特徴として、

(1)肥大化、寡占化 (2)潜在化、不透明化 (3)資金源の多様化が挙げられるとのこと。その他いわゆるクレーマーについて、特徴、対処方法について、行政書士として配慮すべき点について、講演いただきました。正当な要求なのか、不当な要求なのか話を聴いて、まずはしっかり事実関係を把握すること、資金源を断つためには、暴力団排除条例の基本理念である「暴力団を恐れない・暴力団に資金を提供しない・暴力団を利用しない」という三点が確認されました。



定例会の様子



道警本部 刑事部 組織犯罪対策局 捜査第四課長 住吉克美氏



道警本部 刑事部 組織犯罪対策局 捜査第四課
暴力団排除担当統括官 斉藤之則氏



(財)北海道暴力追放センター 専務理事 伏見隆氏